

2023 年度 春季中部学生ヨット選手権大会

共同主催	中部学生ヨット連盟 三重県セーリング連盟 中部日本大学 OB ヨット連盟
大会期間	2024 年 3 月 16 日 (土) ~ 2024 年 3 月 17 日 (日)
開催地	三重県津市津興字港中道北 370 (財伊勢湾海洋スポーツセンター)
協力	(財伊勢湾海洋スポーツセンター)

【 レース公示 】

略語

「NP」艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1. 規則

- 1.1 本大会は、「セーリング競技規則 2021-2024」(以下、『規則』という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 以下の規約および申合せ事項、規定を適用する。
文章は、全日本学生ヨット連盟のホームページにて入手できる。<https://www.zennihon201809.com/>
 - (1) 全日本学生ヨット連盟規約
 - (2) 470 級学連申し合わせ事項
 - (3) スナイプ級学連申し合わせ事項
 - (4) 艇体への大学名表示に関する申し合わせ事項
 - (5) 支援チーム規定
- 1.3 付則 P が適用される。
- 1.4 付則 T が適用される。
- 1.5 規則 40.2(b)により RRS40.1 を適用する。
- 1.6 規則 90.3(e)(3)を適用する。
- 1.7 SCIRA 規則の「国内及び選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。

2. 帆走指示書

帆走指示書は 2024 年 3 月 3 日(日)までに、大会ホームページに掲示する。

3. コミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は、公式掲示板に掲示される。公式掲示板はオンラインのみとし、大会ホームページで利用できる。システム等の不具合等は、艇からの救済の要求の根拠とはならない。これは RRS62.1(a)を変更している。
- 3.2 選手とのコミュニケーション手段として、RRS.org、LINE オープンチャットも使用する。オープンチャットへの参加にあたっては、別途指示するニックネームのルールを順守し、守られていないものは削除する。
- 3.3 [DP]レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4. 参加資格

4.1 参加チームの競技者は、以下の事項を満たしていなければならない。

- ① 2023年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- ② 全日本学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。
- ③ 中部学生ヨット連盟に登録されていること。但し、オープン区分での参加は除く。
中部学生ヨット連盟選手登録は、ホームページより可能
- ④ 470級の競技者は、日本470協会の2023年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- ⑤ スナイプ級の競技者は、2024年SCIRA会員（Junior会員、Senior会員）であること。
会員区分については、（一社）日本スナイプ協会ホームページを確認のこと。
<https://www.scirajapan.com/>
- ⑥ 参加チームの監督およびコーチは、2023年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- ⑦ スポーツ安全保険（人身・物損補償）相当の保険に加入していること。
- ⑧ オープン参加は、中部学生ヨット連盟非加盟校の大学ヨット部とする。

4.2 470クラス、スナイプクラスの1チームは、3艇とし両クラスへの登録は可とする。但し、1大学から複数チームエントリーする場合、同クラスのそれぞれへのチームへのエントリーはできない。

5. 参加申し込み

5.1 470クラス・スナイプクラス

参加資格を満たしたチームは、申込期日までに以下の手続きを完了させ、公示6に該当する参加料を振り込むことで参加申し込みが完了する。

【参加申し込みフォーム】の該当する参加申込書を完成させ送信する。

[参加申込書-1](#) 一般事項申込フォーム

[参加申込書-2](#) 470選手申込

[参加申込書-3](#) スナイプ選手申込

【参加申し込み期日】

2024年3月1日（金）

申込期日までに、参加申込、参加料の振込が完了していない場合は、レイトエントリー費を支払い、2024年3月10日（日）17時までの提出に限り参加を認める。

5.2 支援者艇を使用する場合は支援者艇申込期日までに【支援者艇申込フォーム】より送信提出する。

【支援者艇申込書フォーム】

[参加申込書-4](#) 支援者艇許可申請

【支援者艇申込期日】

2024年3月10日(水)17時

5.3 期日を過ぎてからの艇、セールまたは競技者等の追加変更登録は、主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。

6. 参加料

6.1 参加料

470クラス、スナイプクラス 28,000円/チーム

各クラス1艇での参加は、12,000円/チーム

レイトエントリーの場合 35,000円/チーム 1艇での参加は、15,000円

6.2 施設使用料

上記参加料には、大会中も含め一切の施設使用料が含まれていないため、給水設備使用料、支援者艇関連費は、参加チームの責任でハーバー窓口にて手続きを行い支払うこと。

【振込先】※振込口座が従来と変わっているため注意すること

三菱 UFJ 銀行 松阪支店 店番 532 普通口座 0044794

口座名義 チュウブガクセイヨツトレンメイ イシクラ トシヒロ

【振込者の入力】

振込は、大学名毎にまとめて振り込みをする。 例 ○○ダイ

7. 艇. 装備. セール

- 7.1 各チームとも1艇の予備艇を認める。
- 7.2 原則として参加チームの所有艇とするが、参加チームが手配したチャーター艇（学連艇に限る）も認める。
- 7.3 セールは、各チーム3セットする。なお、艇毎に1セットの予備セールを認める。
- 7.4 470 クラスについて、以下のとおりとする。
 - ① 2023 年度団体登録を完了していること。
 - ② セールは予備を含め基本計測が完了していること。また 470 協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。
 - ③ [DP]メイン・セールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。
- 7.5 スナイプクラスについて、以下のとおりとする。
 - ① 2024 年 SCIRA 登録が完了していること。
 - ② スナイプクラスのセールは、基本計測を完了していること。2024 年 SCIRA に登録済の艇以外のセール番号を使用してはならない。
- 7.6 [DP]予備艇使用は破損の場合のみとし、最初の適当な機会にテクニカル委員会の許可を得なければならない。
- 7.7 [DP]両クラスとも同一のセール番号、識別番号を同時に複数の艇で使用してはならない。
- 7.8 [DP]予備セールとの交換は破損、紛失の場合のみとし、最初の適当な機会にテクニカル委員会の許可を得なければならない。
- 7.9 個人用浮揚用具（ライフ・ジャケット）は、最低規格 ISO 12402-5、または USCG Type III、または AS4758 LEVEL50 または同等の個人用浮揚用具を使用しなければならない。膨張式ライフ・ジャケットは認められない。

8. 広告

艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

9. 日程

9.1 本大会の日程は以下のとおりとする。

3月16日	(土)	受付	8:00 ~ 8:20
		開会式	8:20 ~ 8:30
		ブリーフィング	8:30 ~ 8:50
		最初のレースの予告信号予定時刻	10:00
3月17日	(日)	ブリーフィング	8:20 ~ 8:30
		最初のレースの予告信号予定時刻	9:40
		閉会式	15:30 ~ 16:00

9.2 1日に実施するレース数は、次のとおり計画する。

日 程	470 クラス	スナイプクラス
3月16日(土)	5	5
3月17日(日)	3	3

9.3 本大会のレース数は、各クラス最大8レースを予定する。

9.4 大会の成立には、1レース以上の実施を必要とする。

9.4 計画しているレースを完了させるため、当日までの計画に対して1レースを越えない範囲でレースを前倒しすることがある。

9.5 3月17日は12:31以降に予告信号は発せられない。

9.6 開会式、閉会式、大会受付、競技説明、ブリーフィング、出着艇受付は、クラブハウス前で実施する。

10. 計測

10.1 [DP]艇は大会期間中、いつでも有効な計測証明書を提示できるようにしていなければならない。

10.2 艇は大会受付を行う時点でRRS78.1に従っているようにしなければならない。

10.3 艇は大会期間中、いつでも検査される。

11. レース・エリア

【添付図A】は「レース・エリア」を示す。

12. コース

【添付図B】は、艇が帆走するコースを示している。

13. 得点

12.1 クラス別のチーム得点は、**オープンチームを含む**完了した全てのレースにおける各チーム3艇の得点の合計とし、より得点の少ないチームを上位とする。この項は規則A2.1を変更している。

12.2 クラス別のチーム得点がタイとなった場合は、規則A8の「艇」を「チーム」に置き換えてタイを解く。

12.3 参加艇数が3艇未満のチームについては、艇数が3艇となるように仮想の艇を設定する。

ただし、仮想の艇は規則A5.2の「シリーズに参加した艇の数」には含まれない。

また、略語はDNCとする。これは規則A5.2を変更している。

12.4 総合得点は両クラスのシリーズ得点を合計とし、より得点の少ない大学を上位とする。

ただし、片クラスのみ出場している大学については総合順位の対象外とする。

- 12.5 総合得点がタイとなった場合、各大学の各クラスのレース得点を、両クラスともすべて良い順に並べて、規則 A8.1 に準じて解く。それでも解けない場合には、その大学の各クラスの、最終レースにおけるレース得点を合計し、その合計得点が低いほうを上位とする。
- 12.6 規則 90.3(b)に規定された失格（「DNE」）に対する得点は、参加艇数に 5 を加えた得点とする。これは規則 A5.2 を変更している。
- 12.7 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、大会.org の「得点照会フォーム」をレース委員会に提出する事で得点及び、成績の訂正を要求することが出来る。
- 12.8 オープン参加チームの得点は付けるが、順位はつけない。

14. 賞

賞は次のように与えられる。但しオープン参加チームは、賞の対象外とする。

順位	総合	470 クラス・スナイプクラス
1 位	優勝旗・賞状	賞状
2 位・3 位	賞状	賞状

15. リスク・ステートメント

- 15.1 規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、艇の故障、操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 15.2 この大会の競技者、支援者は、自分自身の責任で参加する。規則 3『レースをすることの決定』参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 大会期間中の肖像権及び個人情報の公開

大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は、本大会の情報発信をするメディアを除き、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

主催者の判断により大会情報の発信のため、名前、所属、セール番号、学年、写真、動画が含まれる内容の記事や「エントリーリスト」「成績表」などについて大会ホームページや SNS に掲載されることがある。

17. 大会中止もしくは延期の要件

次の場合は、大会を中止もしくは延期することがある。

- (1) 大会会長が、中止を判断したとき。
- (2) 大会期間中に大会が中止された場合でも、9.4項が満足された場合は、大会は成立する。

20. 問合せ先

本大会の競技に関する問い合わせ先は、大会ホームページにあるリクエストシートにて行う。

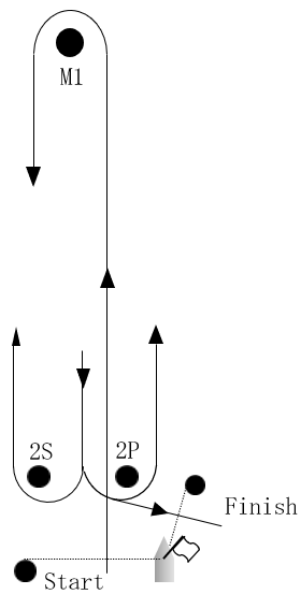
[リクエストシート](#)

【添付図A】 「レース・エリア」



【添付図B】 「コース図」

Start→M1→2P/2S→M1→2P→finish



競技に関係しない問合せ先
<mailto:chubu.icyf@gmail.com>